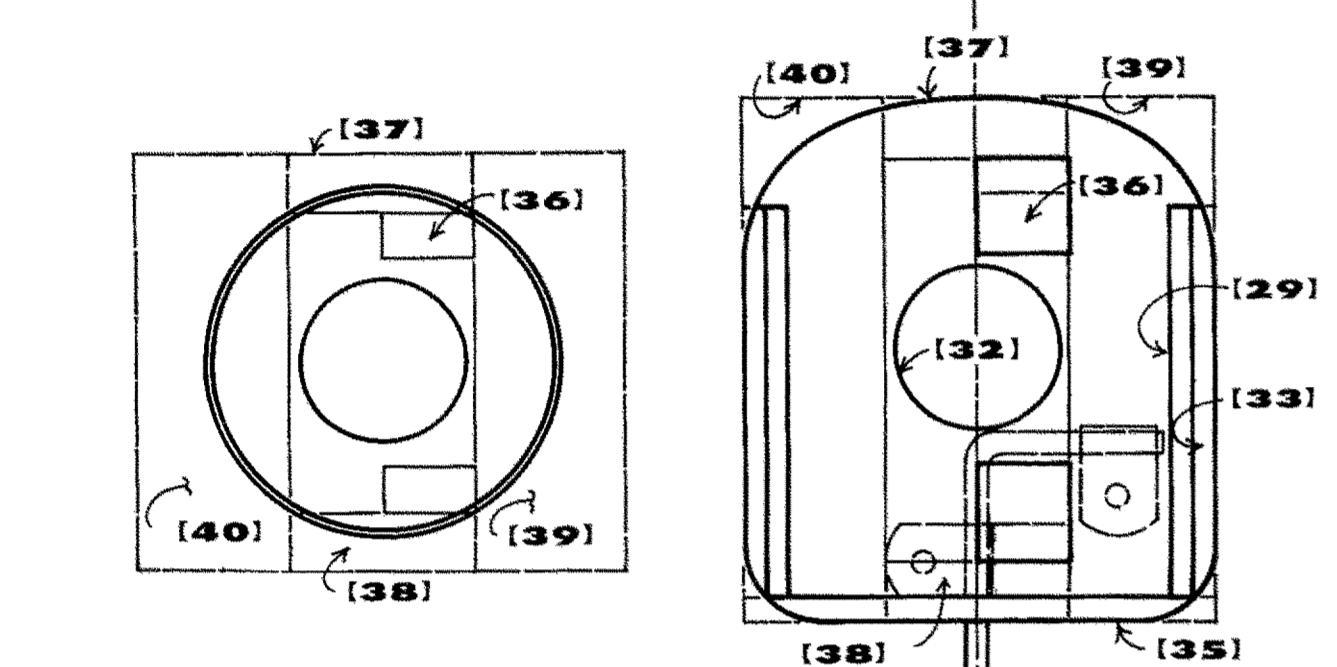


19~25クラス・エンジン  
19 to 25 ENGINES

180cc 燃料タンク (別にお買い求めください)  
FUEL TANK (NOT INCLUDED IN THIS KIT)

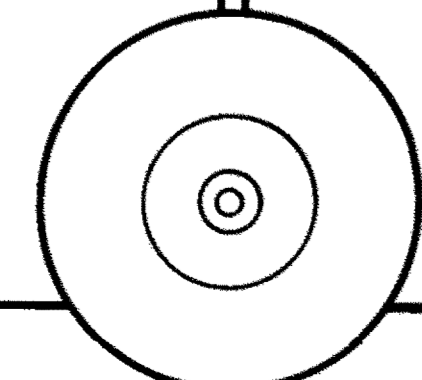


4.5mmφ スピナー (別にお買い求めください)  
4.5mmφ DIA. SPINNER  
(NOT INCLUDED IN THIS KIT)

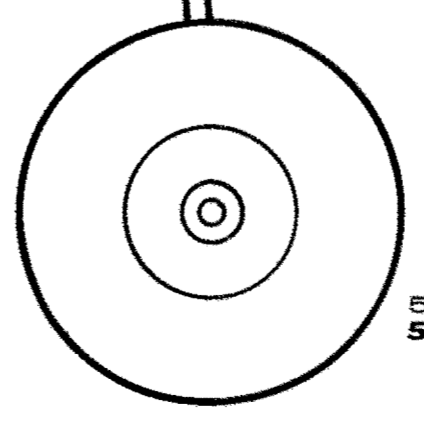
全長 LENGTH .....818mm  
 全幅 WING SPAN .....1010mm  
 全翼面積 WING AREA .....41 dm<sup>2</sup>  
 全備重量 WEIGHT .....1500~1600g  
 エンジン POWER .....19~25  
 プロポ R.C.MECHA .....3~4ch  
 設計 松本 保男 DESIGNED BY Y.MATSUMOTO

**PILOT** RADIO CONTROL  
**DELTA PLANE KIT**  
**CUTLASS 20**

デルタプレーン  
カッター 20



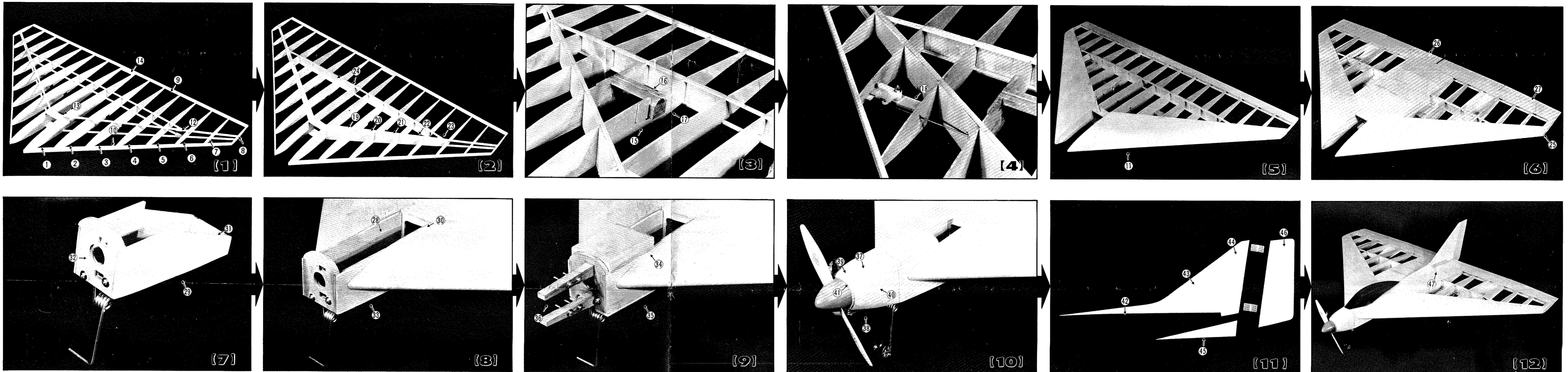
50mmφ タイヤ (別にお買い求めください)  
50mmφ DIA. WHEEL  
(NOT INCLUDED IN THIS KIT)



50mmφ タイヤ (別にお買い求めください)  
50mmφ DIA. WHEEL (NOT INCLUDED IN THIS KIT)

Edit and Scan by Hlsat.

OK MODEL CO.,LTD.



**カットラス20 パーツリスト**

1	3mmバルサ	主翼中央リブ	2枚
2	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
3	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
4	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
5	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
6	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
7	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
8	2mmバルサ	主翼リブ	2枚
9	10mmテーパーバルサ	前縁材(内側)	2本
10	5mmテーパーバルサ	前縁材(外側)	2本
11	5×18mmバルサ	メインスパー	4枚
12	3mmバルサ	サブスパー	4枚
13	3mmバルサ	サブスパー	2枚
14	10mmテーパーバルサ	後縁カンザシ	2枚
15	3mmバルサ	後縁カンザシ	2枚
16	8mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
17	8mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
18	3mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
19	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
20	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
21	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
22	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
23	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
24	2mmバルサ	メインスパー補強材	2枚
25	10mmバルサ	翼端材	2枚
26	2mmバルサ	エレベーター	2枚
27	テーパーバルサ	エレベーター	2枚
28	3mmバルサ	エレベーター	2枚
29	3mmバルサ	エレベーター	2枚
30	3mmバルサ	エレベーター	1枚
31	3mmバルサ	エレベーター	1枚
32	3mmバルサ	エレベーター	2枚
33	3mmバルサ	エレベーター	2枚

34	15mmバルサ	胴体上面ブロック	1枚
35	3mmバルサ	機首ハッチ	1枚
36	12mmサクラ	エンジンマウント	2本
37	8mmバルサ	ノーズブロック(上面)	1枚
38	8mmバルサ	ノーズブロック(下面)	1枚
39	20mmバルサ	ノーズブロック(左側)	1枚
40	20mmバルサ	ノーズブロック(右側)	1枚
41	3mmバルサ	フィン	1枚
42	5mmバルサ	垂直尾翼	1枚
43	5mmバルサ	垂直尾翼	1枚
44	5mmバルサ	垂直尾翼	1枚
45	5mmバルサ	垂直尾翼	1枚
46	5mmバルサ	垂直尾翼	1枚
47	10×10mm三角バルサ	垂直尾翼補強材	2本
48	3mmバルサ	サーボマウント	1枚
49	1.5mmバルサ	メカニカルハッチ	1枚
50	1.5×80mmバルサ	前縁ブラケット	6枚
51	1.5×80mmバルサ	中央ブラケット	8枚
52	1.5×38mmバルサ	後縁ブラケット	4枚
53	5×6mmバルサ	リップキャップ	6本
54	5×5mmバルサ	補強材	1本
55	5×10mmバルサ	補強材	4本
56	3×6mmバルサ	スパー	6本
57	3×6mmバルサ	スパー	2本
58	3×6mmバルサ	スパー	2本
59	3×6mmバルサ	スパー	2本
60	3×6mmバルサ	スパー	2本
61	3×6mmバルサ	スパー	2本
62	3×6mmバルサ	スパー	2本
63	3×6mmバルサ	スパー	2本
64	3×6mmバルサ	スパー	2本
65	3×6mmバルサ	スパー	2本
66	3×6mmバルサ	スパー	2本
67	3×6mmバルサ	スパー	2本
68	3×6mmバルサ	スパー	2本
69	3×6mmバルサ	スパー	2本
70	3×6mmバルサ	スパー	2本
71	3×6mmバルサ	スパー	2本
72	3×6mmバルサ	スパー	2本
73	3×6mmバルサ	スパー	2本
74	3×6mmバルサ	スパー	2本
75	3×6mmバルサ	スパー	2本
76	3×6mmバルサ	スパー	2本
77	3×6mmバルサ	スパー	2本
78	3×6mmバルサ	スパー	2本
79	3×6mmバルサ	スパー	2本
80	3×6mmバルサ	スパー	2本
81	3×6mmバルサ	スパー	2本
82	3×6mmバルサ	スパー	2本
83	3×6mmバルサ	スパー	2本
84	3×6mmバルサ	スパー	2本
85	3×6mmバルサ	スパー	2本
86	3×6mmバルサ	スパー	2本
87	3×6mmバルサ	スパー	2本
88	3×6mmバルサ	スパー	2本
89	3×6mmバルサ	スパー	2本
90	3×6mmバルサ	スパー	2本
91	3×6mmバルサ	スパー	2本
92	3×6mmバルサ	スパー	2本
93	3×6mmバルサ	スパー	2本
94	3×6mmバルサ	スパー	2本
95	3×6mmバルサ	スパー	2本
96	3×6mmバルサ	スパー	2本
97	3×6mmバルサ	スパー	2本
98	3×6mmバルサ	スパー	2本
99	3×6mmバルサ	スパー	2本
100	3×6mmバルサ	スパー	2本

**CUTLASS-20 PARTS LIST**

1	3mm Balsa Rib	2
2	2mm Balsa Rib	2
3	2mm Balsa Rib	2
4	2mm Balsa Rib	2
5	2mm Balsa Rib	2
6	2mm Balsa Rib	2
7	2mm Balsa Rib	2
8	2mm Balsa Rib	2
9	10mm Tapered Balsa L.E. (INNER)	2
10	5mm Tapered Balsa L.E. (OUTER)	2
11	5x18mm Balsa L.E. (INNER)	4
12	3mm Plywood Spar Reinforcement	4
13	3mm Plywood Wing Joiner	8
14	10mm Tapered Balsa T.E. Joiner	1
15	3mm Plywood	2
16	8mm Hard Wood Main Gear Mount	2
17	8mm Hard Wood	2
18	3mm Plywood Bell Crank Mount	2
19	2mm Balsa Spar Web	2
20	2mm Balsa Spar Web	2
21	2mm Balsa Spar Web	2
22	2mm Balsa Spar Web	2
23	2mm Balsa Spar Web	2
24	2mm Balsa Spar Web	2
25	10mm Balsa Wing Tip	2
26	Tapered Balsa Elevator	2
27	Tapered Balsa Aileron	2
28	3mm Plywood Doublers	2
29	3mm Plywood Doublers	1
30	3mm Plywood Bulkhead	1
31	3mm Plywood Bulkhead	2
32	3mm Plywood Firewall	2
33	3mm Balsa Side Panel	2
34	15mm Balsa Fuselage Top Block	1
35	3mm Plywood Fuel Tank Room Hatch	1
36	12mm Hard Wood Engine Mount	2
37	8mm Balsa Top Nose Block	1
38	8mm Balsa Bottom Nose Block	1
39	20mm Balsa Port Nose Block	1
40	20mm Balsa Starboard Nose Block	1
41	3mm Plywood Front Bulkhead	1
42	5mm Balsa Dorsal Fin	1
43	5mm Balsa Vertical Stabilizer	1
44	5mm Balsa Vertical Stabilizer	1
45	5mm Balsa Vertical Fin	1
46	5mm Balsa Rudder	1
47	10mm Triangle Balsa	2
48	3mm Plywood Servo Tray	1
49	1.5mm Plywood Inspection Hatch	1
50	1.5x80mm Balsa L.E. Plank	6
51	1.5x80mm Balsa T.E. Plank	8
52	1.5x38mm Balsa L.E. Plank	4
53	5x6mm Balsa Rib Cap	6
54	5x5mm Balsa	1
55	5x10mm Hard Wood	4
56	3x6mm Spruce Spar	6
57	3x6mm Spruce	2
58	Plastic Canopy	1
59	Elevator Joint	1
60	Tapered Balsa Horn	4
61	Nylon Hinge	10
62	Bell Crank	2
63	Music Wire	2
64	Screw & Nut	1
65	Full Size Plan	1
66	Construction Guide	1

組立てを始める前にキットに入っている各パーツと説明書のパーツリストを照らし合わせて、パーツが全部揃っているか調べてください。各パーツにおかれている部品番号は、組立て順になっていますので1から順に組立ててゆきます。部品番号のついていないパーツは、材質やパーツの厚みなどがパーツリストに書かれていますので、図面と照らし合わせて、どの部分に使うパーツか調べます。組立てに使用する接着剤は、パーツの材質や各部分によって数種類の接着剤を使い分ける必要があります。普通、バルサなどの接着剤は、木工用接着剤(セメダイン、ボンドなど)を使用します。エンジンマウントなどの機首部、主翼中央の接合部、キヤリー取り付け部などの振動や力のかかる部分にはエポキシ系接着剤(セメダイン、スパーなど)を使用してガッツリ接着してください。主翼の上下面のゾラシヤなどの接着面が接着面である時は、セメダインなどのゼロー系接着剤を使用するとよいでしょう。これは、接着剤が表面にはみでた時、サンドペーパーで簡単にすりおとせ、美しく仕上げることが出来ます。

**機体の組立**

翼の組立では普通、リブの上下のミノにスパーをはめ込んで接着し、次に後縁材、前縁材の順で接着して組立ててゆきますが、このカットラスは少し異なります。組立てる順番を次のように定める方が組立てやすいです。まず、後縁材②を中央の後縁カンザシ④を使って、あらかじめ左右をつないでおきます。次に図面の上に置いて、リブ①の位置をボールペンなどで印を入れ、余分なところは切りおとします。前縁材⑩はリブ①の位置に合わせてテーパーにカットされています。

【写真一】 後縁材にリブ①-⑧までを接着してゆきます。スパーは、後縁材②の両側面にそれぞれ⑩-⑫の位置に接着し、次に前縁材のミノにリブ①を合わせて接着します。スパー③×6mm径をリブの上下のミノにはめ込んで接着します。メインスパーとサブスパーのつなぎ目には、内側よりスパー補強材⑬を接着して補強します。メインスパー・中央の接合部はスパーカンザシ④を上下の内側に接着します。

【写真二】 上下のスパーの間にスパー補強材を接着します。メインスパーには、リブ⑤まで⑭のスパー補強材を接着します。主翼を前から見て左右合わせないようご注意ください。

【写真三】 リブ②と③の間の位置にキヤリーマウント補強材⑮をそれぞれ接着します。次にその補強材の切り込みに合わせてリブを切りとり、メインキヤリーマウント⑯をはめ込んで接着します。補強材⑮は、リブ②の内側のマウントとの角に接着します。

【写真四】 翼端エルロン・コントロール・プッシュロッドを取付けます。まず、リブ④と⑤の間にベルクランクマウント⑰を接着し、両サイドの角に⑱×⑤mmバルサで補強します。このマウントにベルクランクを⑲×18mmビス・ナットで取付け、各リブにエルロン・コントロール・プッシュロッド(1.6mmピッチ)の通る小さな穴を開け、プッシュロッドを取付けておきます。

【写真五】 後縁の上下に38mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。前縁は80mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。中央の角に、あらかじめブラケットする端に合わせてバルサをつなぎ合わせておき、前縁の上下面をブラケットします。前・後縁のブラケットが合った場合は、外側の前縁材⑩を接着し、リブ①のカブに合わせ、あらかじめ取り、サンドペーパーで仕上げます。

【写真六】 主翼の中央を1.5mmバルサでブラケットします。中央の下面は、中央のハッチ部を除いてブラケットします。その他、メインキヤリー取り付け部、ベルクランク取り付け部の下面もブラケットしておきます。リブの上下に1.5×6mmバルサでリップキャップし、翼端リブ⑧の外側を平らに仕上げたあと、翼端材⑲を接着します。エレベーター⑲とエルロン⑲はキットに入っているナイロン・ヒンジで取付けますが、エレベーターの中央をエレベータージョイントを使って左右のエレベーターをつなぎます。全体をサンドペーパーできれいに仕上げてください。

【写真七】 機首の組立ではまず、内張り補強材⑳に胴枠⑳-㉓をエポキシ系接着剤で接着します。胴枠㉓はあらかじめ2枚を接着しておきます。又、胴枠㉓にノーズキヤリーを取付け、両サイドの角に⑳×6mm径を接着して補強します。

【写真八】 スパーカンザシの間に胴枠㉓を接着し、その前の両サイドに内張り補強材㉔を接着します。先に組んだ胴枠をきっちりとはめ込んで接着します。次に胴枠㉓を両サイドに接着しますが、主翼にきっちり合うように削って合わせてから接着してください。

【写真九】 胴体上面ブロック㉕を接着します。下面は、燃料タンクを出し入れするのために、機首ハッチ㉖は、接着しないでホッチで取付けます。エンジンマウント㉗は胴枠㉓のミノにはめ込んでエポキシ系接着剤で正確に接着します。使用するエンジンに合わせてエンジン・ビスを取付けておきます。

【写真一〇】 ノーズブロック㉗-㉙をそれぞれ所定の位置に接着します。エンジンを取付けてみてエンジンが当たる部分は、ブロックを削ってください。機首の胴枠㉑を接着したあと、胴枠のカブに合わせて成形し、サンドペーパーで仕上げます。

【写真一一】 垂直尾翼42-45をそれぞれ接着します。ラダー④は機首でつくように成形して垂直尾翼とともにサンドペーパーで仕上げます。ラダー④はナイロン・ヒンジを2枚使って垂直尾翼の機首に取付けます。

【写真一二】 垂直尾翼を主翼のセンターに直角になるよう正確に接着し、補強材④7を両サイドに接着して補強します。垂直尾翼は、キヤリー④7を切り取り線にそってハサミなどで切り取り、所定の位置にプラスチック用接着剤(キヤリー・ボンドなど)で接着します。ハッチ、サーボマウント取り付け台(⑤×10mm径)はリブ①の内側にそれぞれ接着し、サーボマウント④8、メカニカル・ハッチ④9を取付けます。

組立てを始める前にキットに入っている各パーツと説明書のパーツリストを照らし合わせて、パーツが全部揃っているか調べてください。各パーツにおかれている部品番号は、組立て順になっていますので1から順に組立ててゆきます。部品番号のついていないパーツは、材質やパーツの厚みなどがパーツリストに書かれていますので、図面と照らし合わせて、どの部分に使うパーツか調べます。組立てに使用する接着剤は、パーツの材質や各部分によって数種類の接着剤を使い分ける必要があります。普通、バルサなどの接着剤は、木工用接着剤(セメダイン、ボンドなど)を使用します。エンジンマウントなどの機首部、主翼中央の接合部、キヤリー取り付け部などの振動や力のかかる部分にはエポキシ系接着剤(セメダイン、スパーなど)を使用してガッツリ接着してください。主翼の上下面のゾラシヤなどの接着面が接着面である時は、セメダインなどのゼロー系接着剤を使用するとよいでしょう。これは、接着剤が表面にはみでた時、サンドペーパーで簡単にすりおとせ、美しく仕上げることが出来ます。

**機体の組立**

翼の組立では普通、リブの上下のミノにスパーをはめ込んで接着し、次に後縁材、前縁材の順で接着して組立ててゆきますが、このカットラスは少し異なります。組立てる順番を次のように定める方が組立てやすいです。まず、後縁材②を中央の後縁カンザシ④を使って、あらかじめ左右をつないでおきます。次に図面の上に置いて、リブ①の位置をボールペンなどで印を入れ、余分なところは切りおとします。前縁材⑩はリブ①の位置に合わせてテーパーにカットされています。

【写真一】 後縁材にリブ①-⑧までを接着してゆきます。スパーは、後縁材②の両側面にそれぞれ⑩-⑫の位置に接着し、次に前縁材のミノにリブ①を合わせて接着します。スパー③×6mm径をリブの上下のミノにはめ込んで接着します。メインスパーとサブスパーのつなぎ目には、内側よりスパー補強材⑬を接着して補強します。メインスパー・中央の接合部はスパーカンザシ④を上下の内側に接着します。

【写真二】 上下のスパーの間にスパー補強材を接着します。メインスパーには、リブ⑤まで⑭のスパー補強材を接着します。主翼を前から見て左右合わせないようご注意ください。

【写真三】 リブ②と③の間の位置にキヤリーマウント補強材⑮をそれぞれ接着します。次にその補強材の切り込みに合わせてリブを切りとり、メインキヤリーマウント⑯をはめ込んで接着します。補強材⑮は、リブ②の内側のマウントとの角に接着します。

【写真四】 翼端エルロン・コントロール・プッシュロッドを取付けます。まず、リブ④と⑤の間にベルクランクマウント⑰を接着し、両サイドの角に⑱×⑤mmバルサで補強します。このマウントにベルクランクを⑲×18mmビス・ナットで取付け、各リブにエルロン・コントロール・プッシュロッド(1.6mmピッチ)の通る小さな穴を開け、プッシュロッドを取付けておきます。

【写真五】 後縁の上下に38mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。前縁は80mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。中央の角に、あらかじめブラケットする端に合わせてバルサをつなぎ合わせておき、前縁の上下面をブラケットします。前・後縁のブラケットが合った場合は、外側の前縁材⑩を接着し、リブ①のカブに合わせ、あらかじめ取り、サンドペーパーで仕上げます。

【写真六】 主翼の中央を1.5mmバルサでブラケットします。中央の下面は、中央のハッチ部を除いてブラケットします。その他、メインキヤリー取り付け部、ベルクランク取り付け部の下面もブラケットしておきます。リブの上下に1.5×6mmバルサでリップキャップし、翼端リブ⑧の外側を平らに仕上げたあと、翼端材⑲を接着します。エレベーター⑲とエルロン⑲はキットに入っているナイロン・ヒンジで取付けますが、エレベーターの中央をエレベータージョイントを使って左右のエレベーターをつなぎます。全体をサンドペーパーできれいに仕上げてください。

【写真七】 機首の組立ではまず、内張り補強材⑳に胴枠⑳-㉓をエポキシ系接着剤で接着します。胴枠㉓はあらかじめ2枚を接着しておきます。又、胴枠㉓にノーズキヤリーを取付け、両サイドの角に⑳×6mm径を接着して補強します。

【写真八】 スパーカンザシの間に胴枠㉓を接着し、その前の両サイドに内張り補強材㉔を接着します。先に組んだ胴枠をきっちりとはめ込んで接着します。次に胴枠㉓を両サイドに接着しますが、主翼にきっちり合うように削って合わせてから接着してください。

【写真九】 胴体上面ブロック㉕を接着します。下面は、燃料タンクを出し入れするのために、機首ハッチ㉖は、接着しないでホッチで取付けます。エンジンマウント㉗は胴枠㉓のミノにはめ込んでエポキシ系接着剤で正確に接着します。使用するエンジンに合わせてエンジン・ビスを取付けておきます。

【写真一〇】 ノーズブロック㉗-㉙をそれぞれ所定の位置に接着します。エンジンを取付けてみてエンジンが当たる部分は、ブロックを削ってください。機首の胴枠㉑を接着したあと、胴枠のカブに合わせて成形し、サンドペーパーで仕上げます。

【写真一一】 垂直尾翼42-45をそれぞれ接着します。ラダー④は機首でつくように成形して垂直尾翼とともにサンドペーパーで仕上げます。ラダー④はナイロン・ヒンジを2枚使って垂直尾翼の機首に取付けます。

【写真一二】 垂直尾翼を主翼のセンターに直角になるよう正確に接着し、補強材④7を両サイドに接着して補強します。垂直尾翼は、キヤリー④7を切り取り線にそってハサミなどで切り取り、所定の位置にプラスチック用接着剤(キヤリー・ボンドなど)で接着します。ハッチ、サーボマウント取り付け台(⑤×10mm径)はリブ①の内側にそれぞれ接着し、サーボマウント④8、メカニカル・ハッチ④9を取付けます。

組立てを始める前にキットに入っている各パーツと説明書のパーツリストを照らし合わせて、パーツが全部揃っているか調べてください。各パーツにおかれている部品番号は、組立て順になっていますので1から順に組立ててゆきます。部品番号のついていないパーツは、材質やパーツの厚みなどがパーツリストに書かれていますので、図面と照らし合わせて、どの部分に使うパーツか調べます。組立てに使用する接着剤は、パーツの材質や各部分によって数種類の接着剤を使い分ける必要があります。普通、バルサなどの接着剤は、木工用接着剤(セメダイン、ボンドなど)を使用します。エンジンマウントなどの機首部、主翼中央の接合部、キヤリー取り付け部などの振動や力のかかる部分にはエポキシ系接着剤(セメダイン、スパーなど)を使用してガッツリ接着してください。主翼の上下面のゾラシヤなどの接着面が接着面である時は、セメダインなどのゼロー系接着剤を使用するとよいでしょう。これは、接着剤が表面にはみでた時、サンドペーパーで簡単にすりおとせ、美しく仕上げることが出来ます。

**機体の組立**

翼の組立では普通、リブの上下のミノにスパーをはめ込んで接着し、次に後縁材、前縁材の順で接着して組立ててゆきますが、このカットラスは少し異なります。組立てる順番を次のように定める方が組立てやすいです。まず、後縁材②を中央の後縁カンザシ④を使って、あらかじめ左右をつないでおきます。次に図面の上に置いて、リブ①の位置をボールペンなどで印を入れ、余分なところは切りおとします。前縁材⑩はリブ①の位置に合わせてテーパーにカットされています。

【写真一】 後縁材にリブ①-⑧までを接着してゆきます。スパーは、後縁材②の両側面にそれぞれ⑩-⑫の位置に接着し、次に前縁材のミノにリブ①を合わせて接着します。スパー③×6mm径をリブの上下のミノにはめ込んで接着します。メインスパーとサブスパーのつなぎ目には、内側よりスパー補強材⑬を接着して補強します。メインスパー・中央の接合部はスパーカンザシ④を上下の内側に接着します。

【写真二】 上下のスパーの間にスパー補強材を接着します。メインスパーには、リブ⑤まで⑭のスパー補強材を接着します。主翼を前から見て左右合わせないようご注意ください。

【写真三】 リブ②と③の間の位置にキヤリーマウント補強材⑮をそれぞれ接着します。次にその補強材の切り込みに合わせてリブを切りとり、メインキヤリーマウント⑯をはめ込んで接着します。補強材⑮は、リブ②の内側のマウントとの角に接着します。

【写真四】 翼端エルロン・コントロール・プッシュロッドを取付けます。まず、リブ④と⑤の間にベルクランクマウント⑰を接着し、両サイドの角に⑱×⑤mmバルサで補強します。このマウントにベルクランクを⑲×18mmビス・ナットで取付け、各リブにエルロン・コントロール・プッシュロッド(1.6mmピッチ)の通る小さな穴を開け、プッシュロッドを取付けておきます。

【写真五】 後縁の上下に38mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。前縁は80mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。中央の角に、あらかじめブラケットする端に合わせてバルサをつなぎ合わせておき、前縁の上下面をブラケットします。前・後縁のブラケットが合った場合は、外側の前縁材⑩を接着し、リブ①のカブに合わせ、あらかじめ取り、サンドペーパーで仕上げます。

【写真六】 主翼の中央を1.5mmバルサでブラケットします。中央の下面は、中央のハッチ部を除いてブラケットします。その他、メインキヤリー取り付け部、ベルクランク取り付け部の下面もブラケットしておきます。リブの上下に1.5×6mmバルサでリップキャップし、翼端リブ⑧の外側を平らに仕上げたあと、翼端材⑲を接着します。エレベーター⑲とエルロン⑲はキットに入っているナイロン・ヒンジで取付けますが、エレベーターの中央をエレベータージョイントを使って左右のエレベーターをつなぎます。全体をサンドペーパーできれいに仕上げてください。

【写真七】 機首の組立ではまず、内張り補強材⑳に胴枠⑳-㉓をエポキシ系接着剤で接着します。胴枠㉓はあらかじめ2枚を接着しておきます。又、胴枠㉓にノーズキヤリーを取付け、両サイドの角に⑳×6mm径を接着して補強します。

【写真八】 スパーカンザシの間に胴枠㉓を接着し、その前の両サイドに内張り補強材㉔を接着します。先に組んだ胴枠をきっちりとはめ込んで接着します。次に胴枠㉓を両サイドに接着しますが、主翼にきっちり合うように削って合わせてから接着してください。

【写真九】 胴体上面ブロック㉕を接着します。下面は、燃料タンクを出し入れするのために、機首ハッチ㉖は、接着しないでホッチで取付けます。エンジンマウント㉗は胴枠㉓のミノにはめ込んでエポキシ系接着剤で正確に接着します。使用するエンジンに合わせてエンジン・ビスを取付けておきます。

【写真一〇】 ノーズブロック㉗-㉙をそれぞれ所定の位置に接着します。エンジンを取付けてみてエンジンが当たる部分は、ブロックを削ってください。機首の胴枠㉑を接着したあと、胴枠のカブに合わせて成形し、サンドペーパーで仕上げます。

【写真一一】 垂直尾翼42-45をそれぞれ接着します。ラダー④は機首でつくように成形して垂直尾翼とともにサンドペーパーで仕上げます。ラダー④はナイロン・ヒンジを2枚使って垂直尾翼の機首に取付けます。

【写真一二】 垂直尾翼を主翼のセンターに直角になるよう正確に接着し、補強材④7を両サイドに接着して補強します。垂直尾翼は、キヤリー④7を切り取り線にそってハサミなどで切り取り、所定の位置にプラスチック用接着剤(キヤリー・ボンドなど)で接着します。ハッチ、サーボマウント取り付け台(⑤×10mm径)はリブ①の内側にそれぞれ接着し、サーボマウント④8、メカニカル・ハッチ④9を取付けます。

組立てを始める前にキットに入っている各パーツと説明書のパーツリストを照らし合わせて、パーツが全部揃っているか調べてください。各パーツにおかれている部品番号は、組立て順になっていますので1から順に組立ててゆきます。部品番号のついていないパーツは、材質やパーツの厚みなどがパーツリストに書かれていますので、図面と照らし合わせて、どの部分に使うパーツか調べます。組立てに使用する接着剤は、パーツの材質や各部分によって数種類の接着剤を使い分ける必要があります。普通、バルサなどの接着剤は、木工用接着剤(セメダイン、ボンドなど)を使用します。エンジンマウントなどの機首部、主翼中央の接合部、キヤリー取り付け部などの振動や力のかかる部分にはエポキシ系接着剤(セメダイン、スパーなど)を使用してガッツリ接着してください。主翼の上下面のゾラシヤなどの接着面が接着面である時は、セメダインなどのゼロー系接着剤を使用するとよいでしょう。これは、接着剤が表面にはみでた時、サンドペーパーで簡単にすりおとせ、美しく仕上げることが出来ます。

**機体の組立**

翼の組立では普通、リブの上下のミノにスパーをはめ込んで接着し、次に後縁材、前縁材の順で接着して組立ててゆきますが、このカットラスは少し異なります。組立てる順番を次のように定める方が組立てやすいです。まず、後縁材②を中央の後縁カンザシ④を使って、あらかじめ左右をつないでおきます。次に図面の上に置いて、リブ①の位置をボールペンなどで印を入れ、余分なところは切りおとします。前縁材⑩はリブ①の位置に合わせてテーパーにカットされています。

【写真一】 後縁材にリブ①-⑧までを接着してゆきます。スパーは、後縁材②の両側面にそれぞれ⑩-⑫の位置に接着し、次に前縁材のミノにリブ①を合わせて接着します。スパー③×6mm径をリブの上下のミノにはめ込んで接着します。メインスパーとサブスパーのつなぎ目には、内側よりスパー補強材⑬を接着して補強します。メインスパー・中央の接合部はスパーカンザシ④を上下の内側に接着します。

【写真二】 上下のスパーの間にスパー補強材を接着します。メインスパーには、リブ⑤まで⑭のスパー補強材を接着します。主翼を前から見て左右合わせないようご注意ください。

【写真三】 リブ②と③の間の位置にキヤリーマウント補強材⑮をそれぞれ接着します。次にその補強材の切り込みに合わせてリブを切りとり、メインキヤリーマウント⑯をはめ込んで接着します。補強材⑮は、リブ②の内側のマウントとの角に接着します。

【写真四】 翼端エルロン・コントロール・プッシュロッドを取付けます。まず、リブ④と⑤の間にベルクランクマウント⑰を接着し、両サイドの角に⑱×⑤mmバルサで補強します。このマウントにベルクランクを⑲×18mmビス・ナットで取付け、各リブにエルロン・コントロール・プッシュロッド(1.6mmピッチ)の通る小さな穴を開け、プッシュロッドを取付けておきます。

【写真五】 後縁の上下に38mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。前縁は80mm幅の1.5mmバルサでブラケットします。中央の角に、あらかじめブラケットする端に合わせてバルサをつなぎ合わせておき、前縁の上下面をブラケットします。前・後縁のブラケットが合った場合は、外側の前縁材⑩を接着し、リブ①のカブに合わせ、あらかじめ取り、サンドペーパーで仕上げます。

【写真六】 主翼の中央を1.5mmバルサでブラケットします。中央の下面は、中央のハッチ部を除いてブラケットします。その他、メインキヤリー取り付け部、ベルクランク取り付け部の下面もブラケットしておきます。リブの上下に1.5×6mmバルサでリップキャップし、翼端リブ⑧の外側を平らに仕上げたあと、翼端材⑲を接着します。エレベーター⑲とエルロン⑲はキットに入っているナイロン・ヒンジで取付けますが、エレベーターの中央をエレベータージョイントを使って左右のエレベーターをつなぎます。全体をサンドペーパーできれいに仕上げてください。

【写真七】 機首の組立ではまず、内張り補強材⑳に胴枠⑳-㉓をエポキシ系接着剤で接着します。胴枠㉓はあらかじめ2枚を接着しておきます。又、胴枠㉓にノーズキヤリーを取付け、両サイドの角に⑳×6mm径を接着して補強します。

【写真八】 スパーカンザシの間に胴枠㉓を接着し、その前の両サイドに内張り補強材㉔を接着します。先に組んだ胴枠をきっちり